

鏡川流域パートナーシップだより No.62 R5.7.4

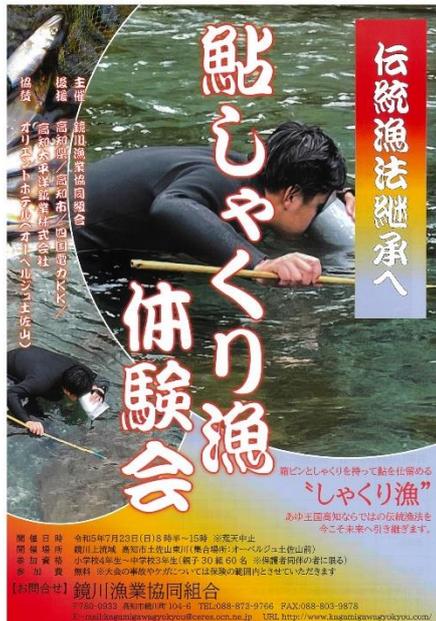


新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川漁協の取組を「ぼっちり」で盛り上げよう！

鏡川漁業協同組合(以下、『鏡川漁協』)は、まちのコイン「ぼっちり」のスポットに登録して体験チケットを発行したり、令和3・4年度鏡川流域関係人口講座にて実施した現地フィールドワークの訪問先として協力していただいたりと、これまで鏡川流域関係人口の創出・拡大に向けて一緒に取り組んできました。

7月23日(日)には、「鮎しゃくり漁体験会」が開催されます。体験チケットも発行しているので、ぜひご利用ください。鏡川流域との関わりを深め、繋げていきましょう！



「鮎しゃくり漁体験会」の詳細や参加申し込みは鏡川漁協のHPをご覧ください！鏡川流域パートナーシップだよりも紹介して下さっています！

7月1日(土)には鏡ダムより上流の区域であゆ漁が解禁されました！さっそく友釣りを楽しむ人もおり、中には、かなりの量のおゆを釣った人もいたようです。鏡川漁協のHPでは漁場案内や釣果情報などを紹介しているので、チェックして、鏡川の自然の恵みを楽しみましょう！



「あゆ王国高知」に応援メッセージが届いています！



高知県では、あゆと共に発展する「あゆ王国高知」を目指しています。「鏡川流域パートナーシップ」のスポットからは、この取組を応援する体験チケットを発行しており、「ぼっちり」のユーザーから多数の応援メッセージが集まったのでご紹介します。まだまだメッセージ募集中！ぜひお寄せください。

鮎が美味しいということは、川がきれいである、豊かであるということだと教えてもらいました。高知の川を誇りに思います。今年はアユの友釣りに挑戦します！

鮎、大好き♡ HPで鮎に詳しくなれますね！教えてもらえてうれしいです。

鮎自体のおいしさも素晴らしいけれど、鮎釣りの皆さんの姿もかっこいい。夢中に鮎を追う眼差しは素敵です。そんな風景も全部があゆ王国！最高ですね！

香川県多度津町からHPを拝見しましたが、鮎の塩焼きが美味しそうですね。お店が掲載されているので、事前に計画して行けそうです。

豊かな川のバロメーターになってくれるといいですね！応援しています。

ゴミや汚染のない河川にして、環境を豊かにするために考えることがたくさんあります。少しずつでも貢献していきます。鮎だけでなく河川も自然も人も豊かであれ！

高知は清流が多いので、鮎も美味しいイメージです。

鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！



※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。
<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android